

所報

ICHINOMIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

SHOHOU

2017
12
December

Vol.671

毎月1回10日発行



今年も一宮駅周辺を彩る「冬の七タカーニバル〜一宮イルミネーション〜」がスタート（写真は昨年度の写真コンテスト入選作品より）

P2 常議員会を開催

P3,4 委員会報告

P4 産業観光プロモーション事業推進協議会を開催

P6 農商エビジネス研究会を開催

 今月の写真

一宮 産業観光めぐり
冬 光に願いを

 一宮商工会議所

<http://www.ichinomiya-cci.or.jp/>

 <https://www.facebook.com/ichinomiya.cci>



一宮商工会議所常議員会を開催 ～会議所事業の報告に続き、ロボットソリューションビジネスについて卓話を実施～

11月27日、本所小ホールにて常議員会を開催した。新会員加入の承認を行なった後、①冬の七夕カーニバル～一宮イルミネーションについて、②一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017について、③愛知県商工会議所連合会会頭会議について、④会員の集いについて、⑤日商常議員会・議員総会についてなど事業の報告を行なった。さらに、ラグビーワールドカップ2019日本大会公式サポーターズクラブへの入会の案内やハローワークから労働者の募集・採用、無期雇用転換に関する案内を行なった。

その後、本所常議員で株式会社マルエム商会の西岡社長を講師に「我が社のロボットソリューションビジネス」と題して卓話を行なった。卓話の中で西岡氏は「本店にオープンしたロボットラボは『来て、見て、触って』をコンセプトにロボットに触れ体感できる施設を作った。自社が抱える課題を解決する一つ的手段としてロボットを選択する時代であり、さらにIoTとAIをロボットと組み合わせることでよりロボットが解決する幅を広げていく」と話し、近年のロボット技術の動向や同社が実施しているロボットを使った事業展開についてお話いただいた。

その後、株式会社マルエム商会の一宮本店に場所を移し、ロボット展示や実演を見学した。

参加者は非常に興味深く、熱心に説明を聞き、ロボットソリューションビジネスについて最新の状況について見識を深めた。



△常議員会で卓話を行う西岡隆夫社長



△株式会社マルエム商会での見学の様子

愛知県商工会議所連合会会頭会議に豊島会頭が出席 交通インフラの整備や土地利用の規制緩和等を要望

11月2日、名鉄ニューグランドホテルにおいて、愛知県商工会議所連合会会頭会議が開催され、本所からは豊島会頭が出席した。

当日の議題である県内各地域の抱える諸問題について、西尾張ブロック（津島・稲沢・江南・犬山・一宮）商工会議所を代表して江南商工会議所が発言を行った。

内容は、当地域の抱える諸課題を、①小規模企業の支援メニューの拡充と予算の安定的確保について、②道路や鉄道などの交通インフラに係る整備事業について、③開発促進事業などについて

と3点に大別した上で、地域活性化・産業発展・観光利用促進の観点から、愛知県に対し様々な環境整備に向けた支援を要望した。

特に本所からは交通インフラに係る整備について、名岐道路の未着工区間の早期整備を始め、一宮西港道路の建設促進などを要望した。

さらに、開発促進整備においては、事業所税の廃止への支援、土地利用の規制緩和や産業集積を高める工業団地造成事業への支援を要望した。

会議終了後は、懇談会を開催し、愛知県下商工会議所会頭との懇談を行い、連携を強化した。

委員会報告

観光委員会（委員長：則竹 伸也）



開催日
11月6日
出席者
33名

議題

- (1) 講演「観光を切り口としたセールスプロモーションについて」

講師：株式会社 JTB 中部営業推進担当部長
(MICE・グローバル・地域交流事業統括)
部長 石井 健智氏

- (2) 所管事業報告について

- ①一宮モーニングプロジェクトについて
- ②一宮コスチュームタウン構想事業について
- ③一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017 について
- ④一宮イルミネーション事業について
- ⑤一宮市産業観光プロモーション事業について

議題(1)では、訪日客の誘客等について講師の石井氏より説明があった。委員からは、誘客に向けた SNS での情報の発信方法等の質問がされた。

議題(2)では、観光委員会が所管する各事業の進捗状況が報告された。

まちづくり委員会（委員長：宮田 智司）



開催日
11月17日
出席者
26名

議題

- (1) 「真清田神社を中心とする中心市街地活性化」の手法について

- (2) 講演「一宮駅周辺の容積率緩和について」
講師：一宮市 まちづくり部 都市計画課
課長 山田 芳久氏

- (3) 所管事業報告について

議題(1)では、「真清田神社を中心とする中心市街地活性化」の手法について各委員から意見を伺った。市外の人に強く PR できる物・若い人が参加する実現可能な仕掛けを継続して話し合う事になった。

議題(2)では、「一宮駅周辺の容積率緩和について」、講師の山田都市計画課長より、背景や新たな都市計画の内容、住民説明会などでの意見、今後のスケジュールについて説明があった。

議題(3)では、事務局より、第2回一宮まちゼミ、第3回元気な店舗コンクール、いちみんなび、逸品ガイドブック 2018（仮称）について経過報告があった。

産業振興委員会（委員長：西岡 隆夫）



開催日
11月20日
出席者
26名

議題

- (1) 講演「地域産業振興に資する道路インフラの整備状況について」

講師 一宮市役所 まちづくり部 都市計画課
課長 山田 芳久氏

- (2) 所管事業報告について

議題(1)では、「地域産業振興に資する道路インフラの整備状況について」をテーマに、講師の山田氏より、一宮市における道路インフラの整備状況に関する詳細な説明が行われた。

質疑応答では、早期整備が求められている「名岐道路」のほか、市内の各道路整備計画などにつき、広範で詳細な質問・意見交換が行われた。

議題(2)では、事務局より、①企業立地（流出防止並びに企業誘致）の推進、②産学官金連携等を活用した新事業の創出支援、③農業ビジネスへの進出支援の各事業について、それぞれ進捗報告が行われた。

中小企業委員会（委員長：藤原 一弘）



開催日
11月20日
出席者
15名

議題

- (1) 企業視察
株式会社サンメカニック大和工場
- (2) 所管事業報告について

議題(1)では、企業視察(株式会社サンメカニック大和工場)を行った。同社は平成 27 年 12 月に大和工場を新築。当日は代表取締役社長の松山英樹氏が同社の企業概要の説明を行ったほか、産業用ロボットを主体とした FA システムの構築現場を視察した。

議題(2)では、所管事業について 10 月末時点での事業報告を行ったほか、今後実施予定の事業（事業計画策定セミナー、プレスリリース作成セミナー、新商品・新サービス合同報道発表会ほか）について紹介した。

税制・人材委員会（委員長：矢野 尚彦）



開催日
11月22日
出席者
24名

議題

- (1) 講演 「良い人材を確保するためには」
講師：株式会社マイナビ 熊切 良太 氏
- (2) 所管事業報告について
- (3) その他

議題(1)では、講師の熊切氏より、今年度の採用活動の振り返りと次年度の採用活動に向けた準備、定着支援と離職防止の考え方について説明があった。

質疑応答では、インターンシップに学生を呼び込む方法や中小企業の限られた経営資源の中で学生が求めている「安定」をどのように提供するか等質問がなされた。

議題(2)では、事務局より、尾張五市商工会議所合同企業説明会の開催報告並びに内定状況に関するアンケート調査（中間）結果について報告が行われた。

議題(3)では、事務局より、本所等による事業所税減免要望に対する一宮市の対応について報告が行われた。

情報委員会（委員長：青木 俊憲）



開催日
11月28日
出席者
17名

議題

- (1) 講演：「中小企業における IoT 及び AI の活用（概要）について」
講師：（独法）中小企業基盤整備機構
アドバイザー 細谷 宏 氏
- (2) 所管事業報告について

- ① IT 勉強会について
- ② 消費税軽減税率対策セミナーについて
- ③ IT 事業者交流会について
- ④ 広報活動について

議題(1)では、中小企業における IoT や AI の活用について、その活用の現状や課題、今後の方向性等について説明があった。

議題(2)では、所管事業である①IT 勉強会について、②消費税軽減税率対策セミナーについて、③IT 事業者交流会について、④広報活動について、現状の進捗状況の説明を行い、追認を得た。

第2回 一宮市産業観光プロモーション事業推進協議会を開催

愛知ディスティネーションキャンペーンに参画！！



△㊦協議会の様子、㊦愛知ディスティネーションキャンペーンの全体会議（レプション）、㊦エキスカンで挨拶する豊島会頭

11月14日、一宮市産業観光プロモーション事業の第2回推進協議会（会長：豊島半七会頭）が、本所4階小ホールで開催された。

この事業は、観光を切り口とした交流人口の増加を通じて、一宮の活性化を図ることを目的に調査事業を進めている。

今回の協議会は調査事業の中間報告と位置づけ、①着地型観光素材適応調査について、②ウェブプロモーションについて、③プロモーション動画についての進捗状況報告と委員による意見交換が行われた。

また、協議会に先立ち、10月27日に開催された第3回推進委員会（委員長：光寄賢一常議員）で

は、着地型観光素材の調査対象と位置付けている「真清田神社を核とする中心市街地」、「138タワーパークを核とする木曽川流域」について、その魅力や課題、改善点などについて、委員の意見を取り纏め、その方向性について協議した。

今後は、ウェブアプリケーション、プロモーション動画の製作とそれらの活用方法などのプロモーションについての協議を重ね、次年度以降の観光プロモーションへとつなげていく。

また、調査事業の一環として、来年10月からスタートする「愛知ディスティネーションキャンペーン」のPR活動として、全国の旅行会社等へのプロモーションイベントへ参画した。

一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017

一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017 開催報告

いちのみや秋まつり実行委員会（委員長：榊原譲常議員）は、10月に一宮市内各所で行われるお祭りやイベントが相互に連携し、共同で発信することで、一宮を盛り上げる「一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017」を開催した。

今年度は、いちのみや秋まつり実行委員会を含む25の参画団体が集結し、28のイベントを実施。

138 ハロウィン～おりものパレード～

日 時：10月29日(日)15:30～16:30
会 場：一宮市本町商店街アーケード内
参加者数：600名
総来場者数：1,000名
主催：いちのみや秋まつり実行委員会
主管：(公社)一宮青年会議所



△パレードの様子

当日は、台風による雨天のため、当初の予定を変更し、一宮市本町商店街アーケード内で音響カーを先導に、ゲストDJによるパフォーマンスの中、仮装パレードを実施。また、当日はお菓子ブース（5箇所）やイベントブース等、参加者が楽しめる仕掛けを設置し、多くの観客で賑わった。



△パレードの様子

138 ハロウィン～トリックオアトリート～

期 間：10月1日(日)～29日(日)
場 所：トリックオアトリート参加団体イベント会場
総来場者数：150,782名
お菓子プレゼント人数：20,616名
シールラリー抽選会参加者数：361名
全イベント制覇者：47名
主催：いちのみや秋まつり実行委員会
主管：修文地域研究センター
会期中、市内各地のイベント会場にプレゼント袋を持参するとお菓子をプレゼントするほか、シールラリーを実施。

(一配布場所につき1人1回限り)



△トリックオアトリートの様子

△お菓子プレゼント袋

フィナーレ及び衣装コンテスト表彰式

日 時：10月29日(日)16:00～16:30
会 場：本町商店街アーケード内
総来場者数：1,000名

主催：いちのみや秋まつり実行委員会
「一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017」の最終日にフィナーレを実施。

フィナーレでは、本所豊島会頭、中野一宮市長が挨拶した後、衣装コンテスト4組の入賞者を発表し、最終日を締めくくった。



△フィナーレ及び衣装コンテスト表彰式の様子

青年部だより

職業体験フェスタ

子供たち向けお仕事体験を実施



△職業体験フェスタの様子

青年部（会長：村手誠）は、10月14日、今年で2回目となる「職業体験フェスタ」を本町アーケード内にて行った。

職業体験フェスタとは、地域にある事業所の仕事を子供達に体験・知って頂き、地域に愛着を持って頂く目的で開催したもの。

当日は、青年部会員事業所を中心に11事業所が出展し、寿司作り体験、水道工事体験や車のコーティング体験等を体験頂き、来場者数は1000人を数え大盛況であった。

女性会だより

フェイスペイントイベントを開催

一宮だいたいフェスタ大集合

for Halloween2017 を盛り上げる！



△フェイスペイントイベントの様子

女性会（会長：猪子千早）は、10月29日、尾張一宮駅前ビルの3階シビックテラスにてフェイスペイントイベントを開催した。当日は約350名がフェイスペイントを体験し、腕や顔などにカワイイラストのシールをつけて楽しんだ。

あいにくの雨にも関わらず、多くの来場者が同日開催したおりものパレードや衣装コンテスト、トリックオアトリートイベントに参加し、会場は大いに盛り上がった。

農商工ビジネス研究会 第2回例会を開催 &

地産地消モーニングで地元生産者とモーニング参加店がコラボ！！



△㊤農商工ビジネス研究会例会の様子、㊦地産地消モーニングの限定メニュー、㊧マルシェの様子

農商工ビジネス研究会（所管：産業振興委員会）は、第2回例会を、11月9日、本所小ホールにて開催し、地元生産者を含む28名が参加した。

例会では、①「いちのみや食ブランドの取り組み（講師：菊一あられ㈱代表取締役 渡邊 肇氏）」、②「愛知県アグリ特区保証について（講師：愛知県信用保証協会 保証推進部保証統括課 副長 岩田氏）」の講演に加え、余合コーディネータより取組事例の報告と㈱シーエーシ代表取締役 青木俊憲氏より新聞販売網を利用した販路提案があり、参加者は興味深く聞き入った。

また、11月18日には、一宮市農業振興課の呼び掛けにより、農商工ビジネス研究会に参加している、若手農業生産者等のグループ「尾張一宮4Hクラブ」メンバーと一宮モーニング協議会によるコラボイベント・地産地消モーニング&マルシェが、「オムライス&カフェ イーグル」にて開催され、地元産の茄子、白菜、ねぎ等を使った特別メニューが50食限定で提供された。

同日、駐車場では地元産野菜等のマルシェが催され、雨天にもかかわらず盛況を博し、その人気の高さを再認識した。

【ビジネス支援センター】

一宮商工会議所 中小企業相談所

TEL: 85-7032 FAX: 72-4411

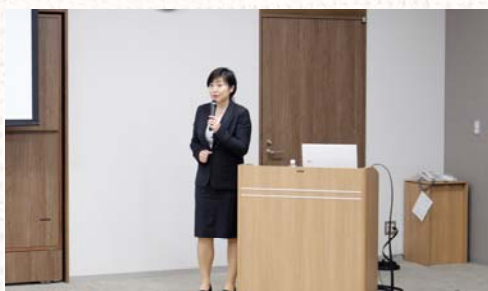
Homepage: <http://ichinomiya-cci.or.jp/>

平成 29 年度 「一宮商工会議所 創業塾」 全カリキュラム終了！

自身の作成した創業プランをもとに創業を目指す！

本年 9 月から始まった本所創業塾が、11 月 19 日に全 12 回の講義をもって終了し、11 名がビジネスプランを作成し終えて修了した。

10 月 31 日に開催した第 10 回では、ノイエ代表の飯島氏を講師に迎え、自分の思いをいかに上手に表現し、相手に伝えるのか、プレゼンテーションの方法について、講義を行なった。



△講義の様子（講師：ノイエ代表 飯島氏）

第 11 回のビジネスプランのブラッシュアップを経て、11 月 19 日の 12 回にビジネスプランの発表会を開催した。発表会は、受講生の前で持ち時間 10 分でプレゼンテーションした。

受講生同士の投票により審査を行い、審査の結果、一宮市在住の坂本弘一さんが「3D food printer を活用したパーソナライズ化品の製造～販売」というプランによって、最優秀賞を受賞した。

卒業した創業塾生には、創業を果たした際には会議所事業を積極的に活用いただき、一宮市内で長く事業を継続していくように支援を行なっていく。

事業承継セミナー開催のお知らせ ～100 年続く会社を目指して～

経営者の高齢化が進む中、企業が事業を継続し発展していくためには早目に事業承継の準備や対策に着手することが重要なポイントとなります。円滑な事業承継を実現するためには計画的な事業承継対策が必要です。本セミナーでは、中小企業庁の事業承継ガイドラインを基にして事業承継の課題やその解決方法をわかりやすく解説いたします。

【開催要綱】

日 時：平成 30 年 2 月 6 日（火）14：00～16：00

場 所：一宮商工会議所ビル 3 階大ホール

定 員：30 名（先着）

ーインタビュー 最優秀賞ー 坂本弘一さん



3D food printer を活用したパーソナライズ化品の製造販売で創業を希望。素人が作った計画書がこのような賞を取れたことは非常に良い勉強の場であったと思います。講師や受講生の皆様との縁を大切に今後頑張りたいと思います。

ーインタビュー 優秀賞ー

折居和美さん



和紙で制作するインテリア販売を希望。良くボランティアと誤解されがちですので、今回学んだ知識を活かして、日本の伝統文化の発信する、ビジネスを確立していきたいです。

松永多弘さん



有料老人ホーム及び訪問看護事業を希望。現在事業開始に向けて各種申請手続きを進めております。看護師としてのキャリアを活かし、より良い事業を展開していきたいです。



△創業塾最終回終了後の記念写真

参加費：無 料

演題・講師

第 1 部

演題 事業承継の準備と心構え

講師 （独法）中小企業基盤整備機構 中部本部
事業承継コーディネーター 水野 輝彦 氏

第 2 部

演題 各種支援機関の紹介

【申込・問合せ先】

一宮商工会議所中小企業相談所

TEL. 0586-72-4611 FAX. 0586-72-4411

HP: <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>



〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号

一宮商工会議所 中小企業相談所

Tel.0586-72-4811 Fax.0586-72-4411

企業紹介

一宮の

PeP ダンススタジオ

～ コミュニケーションを大切に リラックスできる場を提供 ～

「ダンスを通じてストレスの発散や健康の増進、体力の向上など“元気に生きる素晴らしさ”を伝えたい」と話すのは萩原町にあるPeP ダンススタジオ。代表者の中島舞美氏にお話を伺った。

■幅広いジャンルのレッスン・カリキュラムを用意

幼少時からクラシックバレエに親しみ、大学卒業後はアメリカ国内でジャズダンスを学ぶ。その経験を活かし、多数の舞台出演・有名アーティストのバックダンサー・ダンス教室でのインストラクターを務める。結婚、出産を機にダンスから遠ざかっていたが、子育てが一段落したこともあり平成20年9月に



▲様々な配慮が施されている

創業した。バレエ、ジャズダンス、ヒップホップ、タップダンス、ボイスまで幅広いジャンルのレッスン・カリキュラムを行えるのが強み。自身の経験を踏まえ、足や腰への負担が少なく、体に優しい床材を使用、ダンススペースも大きくするなど配慮が施されている。従来のダンス教室は発表会への参加が条件となっているところも多いが、当スクールでは1曲だけの参加も認めるなど経済的な負担を少しでも軽くできるようにしている。「やって見せ、やらせてみて、正してほめる」ことを常に心がけ、生徒の演技を否定せず、長所を伸ばす指導を心掛けている。

中小企業相談所は、国・県の中小企業施策の普及にあたり、特に小規模事業者の皆様の経営、金融、税務、経理、労務などに関する経営支援を行う機関です。10名の経営指導員が、それぞれ地区を巡回し、商工会議所の会員・非会員の区別なく相談に応じております。勿論、業務上知り得た秘密は厳守します。

■ダンス技術の習得にも努める

創業当初は楽しく踊ることだけに主眼を置いていたが、2年目に「どうせやるなら高いところを目指そう」と方向転換。ヨーロッパや日本、アメリカなど世界各国のダンスカンパニーでダンサー・講師・振付師として活躍するクリストファー・ハギンズ氏を特別講師として迎え指導を行っているほか、各地のダンスコンテストにも積極的に参加。様々な賞を受賞したほか、今年7月に開催された「第62回おりもの感謝祭一宮七夕まつり TANABATA ダンスコンテスト」の七夕の部では最高賞を受賞し、10月1日にはだいたいフェスタのオープニングセレモニーでダンスパフォーマンスも行った。



▲#コンテストで様々な#
賞を受賞#



▲#だいたいフェスタRS#
セレモニーでダンスを披露#

■後進の育成も

2年に1度、稲沢市民会館で開催している発表会も今年8月で4回目となり、生徒自身の意識も変わってきた。振りを揃えるのは勿論のこと、自分たちでダンスのアドリブ部分を考えたり、準備も率先して行うなど「自分たちでやれる力を身に付けてくれたことがとても嬉しかった」と代表者は言う。中小企業診断士であるご主人からは、ご父兄に対してはサービス業を営む経営者として、生徒には先生として接するようアドバイスを受けた。今後も礼儀作法は厳しく指導し、生徒との人間関係、仲間意識の熟成を図るとともに後進も育成し、ゆくゆくはプロのダンサーも輩出できると意気込む。

代表者:中島 舞美 創業:平成20年

住所:一宮市萩原町朝宮字神明前 40-2

TEL:(0586)69-1675

業種:ダンススタジオ

URL:<http://www.pep-dance.com>

Interview

Q 一宮商工会議所との関わりについて教えてください。

A 創業時に事業計画書の作成支援を受けたほか、融資制度も紹介していただきました。

Q PeP ダンススタジオならではのサービスは何かありますか？

A 生徒の誕生日月にお菓子をプレゼントして、生徒全員でお祝いをしています。

キラリ輝け☆

会員事業所の新たな千カラ



本号では、新商品や新サービスを紹介する『合同報道発表会』※（9月8日（金）開催）に参加した事業者を紹介いたします！本誌で掲載された事業所の新商品・新サービスについて「当社に導入したい」「ビジネスマッチングできないか」など、ご要望があれば掲載事業者との面談機会を設けますので本所（中小企業相談所）までご連絡ください！

※面談については双方の了解のもと本所にてお会い頂く事とします。また、反社会勢力の方はもちろん、宗教・先物取引などを目的とした面談は固くお断りいたします。

プレミアム梅酒『なでしこ』



なでしこ梅酒は、綺麗なピンク色がとてもかわいくフルーティーな味わいで優しい梅の香りがします。女性に人気がありインスタ映えする商品です。飲み方は、ロック、炭酸割りがお勧めです。冷え性の方にはお湯割りをお勧めします。

梅酒には4つの効能があります。

- ①. 疲労回復
- ②. 血液サラサラ・新陳代謝促進
- ③. 食欲増進
- ④. リラックス効果

以上の効果がある為、当店では梅酒を推奨しています。

プレミアム梅酒『なでしこ』の梅は、和歌山県田辺市生産者 和夢（なごむ）ファーム『ミスなでしこ®』梅を使用しています。

うなぎと自家製梅酒の店ひさや 一宮市瀬部川原 108-2

TEL. 0586-51-5122

https://peraichi.com/landing_pages/view/bxga7

理想の髪質になれるサロン用業務粧剤“リケラ”新発売！



“髪を美容整形する”という新発想と、それを実現するためのサロン用業務粧剤“リケラ”を9月7日に発売しました。今までの美容界が進めてきたヘアケアは、ダメージした髪を補修することや、ダメージさせない予防ケアでした。

しかし、それでは女性が理想とする髪を創り出すのには限界がありました。

弊社では、その限界を打ち破るための新発想として、髪のパターンを矯正する、つまり“髪を美容整形する”という概念を打ち出します！

それを実現するための、再生・再構築機能をもった世界初となる“アミノエチルジスルフィドケラチン”の開発に成功し、かつ、それを配合したサロン用業務粧剤“リケラ”を全国の理美容室さま向けに発売しました。

女性の理想の髪を創るため、“髪を美容整形”という新発想を軸に全国の理美容師様の力となります！

株式会社リトル・サイエンティスト

一宮市開明字畑添 17 番地 1 TEL. 0586-62-0851

<http://littlescientist.jp/>

※【合同報道発表会】

会員事業所の情報発信をサポートするため、新商品や新サービスを報道関係者に向けて発表していただく機会を提供しています。（次回は平成 30 年 2 月 23 日（金）に開催）



～Voice～

ここでは施策を実際に利用した方にインタビューを実施し、『利用者の声』として掲載しております！

この記事をお読みにない興味が沸いたら、まずは会議所へご連絡をください！



ドッグサロン BUZZ STYLE (バススタイル)

一宮市富士1丁目2-9 TEL (0586)82-0595

代表者 大和さんに聞きました！

～マンツーマンで記帳指導を受けながら、気軽に疑問点を聞いて解消しています～

Q記帳指導をどのように知りましたか？

創業相談でビジネス支援センターを訪れた時、日々の記帳や確定申告についてサポートしてもらえる「記帳指導」について教えて頂いた。

Q記帳指導を通じて良かった点がありますか？

担当者が決まっているので、相談しやすい。記帳について初めて知ることばかりで不安を抱えていたが、何度も説明してもらえたので安心した。宿題をもらって次回までにこなし、覚える事を繰り返している自分の成長を感じている。

また、経営上で気になることを話すと、担当者や

専門家に繋いでもらえたので、不安を解消することができた。

【記帳指導：個人事業所対象】

日々の記帳から源泉徴収、年末調整、決算、税務申告の作成に至るまでわかりやすくお教えします。

『記帳継続指導』3年を限度に毎月1回、商工会議所内にて記帳指導員が対応。

『記帳機械化指導』お預かりした現金出納帳等から会計ソフトを使用して記帳指導員が試算表等を作成。※H29年申告に関する定員は満員。

マーケティングの手法を学ぶ 新商品開発セミナーを開催！

11月15日、いちのみや食ブランド推進協議会と共催で新商品開発セミナーを当所で開催した。

セミナーは、新商品・新サービス開発の重要性が増す中、ヒット商品を生み出すプロセスを紹介するべく実施したもので、当日は29名が参加。名古屋文理大学情報メディア学科の栗林芳彦教授が講師を担当し、新商品開発のポイントをはじめ新商品の開発手法、顧客ターゲットの設定方法、価格設定などマーケティング手法を分かりやすく解説。参加者も講師の言葉に熱心に耳を傾けていた。



△セミナーの様子



△あいさつする岩田会長

また当日はセミナーに先立ち、いちのみや食ブランド推進協議会を代表し、岩田孝逸会長があいさつを行った。

新たに1品を認定 いちのみや食ブランド

いちのみや食ブランド推進協議会（会長：岩田孝逸）は10月4日（水）、新たに1品目を「いちのみや食ブランド」として認定した。これにより認定商品は72品目となった（今年度計2品認定、2品取消し）。

認定事業所には認定証を発行するとともに、「認定マーク(*)」の使用を許可する。認定品は今後「いちのみや食ブランド品」として広告・販売できるほか、公式ホームページやパンフレット(*)に掲載される。

■今回の認定商品

①いちみんなのもっちり焼き
(和菓子処あんこや)

一宮市の卵とハチミツを使用。もちもち食感の皮で自家製のつぶあんをたっぷり挟んだハーフどら焼きでいちみんなの焼印を押している。和菓子処あんこやで販売している。



ITの基礎知識を学ぶ 「IT勉強会」を開催！



△勉強会の様子

10月27日、本所大ホールにおいて本所会員を対象に、第1回IT勉強会を開催した。

これは、人口減少社会において、人材確保が難しくなる中、IT導入による業務効率化を国が積極的に推進している中、そもそもITとは何かどのように活用できるかを基礎から学ぶ機会とする為、3回シリーズで開催しているもの。

当日は、愛知県よろず支援拠点の加藤美千代コーディネーターを講師に、ITとは何か、中小企業における活用状況や課題、画像編集やインターネットの仕組みとSEO対策等基礎知識について説明頂いた。勉強会終了後も多数の質問が飛び交う等活気のある空気の中終了した。

ビジネスに直結する4日間 「メッセナゴヤ2017」大盛況に終了!!



11月7日から10日までの4日間、今回で第12回を迎える大規模なビジネス展示会「メッセナゴヤ2017」は、ポートメッセなごやで開催された。本所は、愛知県商工会議所連合会ブースへ出展し、「いちのみや食ブランド」認定商品の展示や「一宮モーニングマップ」「絶品がいどぶつく」を来場者へ配布するなど、各事業を積極的にPRした。

メッセナゴヤ2017には、約1,400社・団体超の出展があり、会期中は会場へ述べ約62,800人が来場（「メッセナゴヤ2017」公式ホームページより）し、多くの来場者がブースを訪れ、出展者と来場者相互の取引拡大、情報発信、異業種交流が図られビジネスチャンスが広がり大盛況であった。

萩原地域分科会 青年部 「勉強会」を開催

10月24日、萩原地域分科会 青年部の勉強会を、「うお六」にて開催し、22名が参加した。

当日は、一宮市長 中野 正康 様より「一宮市政あれこれ」と題して、政策の取り組み状況をお聞きした。教育支援として、子ども医療費の負担軽減に取り組み、小中学生の通院医療費を無料としたり、ロボット「ペッパー」を活用したプログラミングなど先進的な情報通信に取り組みもおこなった。さらに、空調設備やトイレ等の校舎関係の改修を行い学びの環境整備を行った。

続いて、産業・経済支援として、尾州テキスタイル産業のブランド化を推進。創業支援の継続を行い、加えて、企業誘致のために産業基盤の整備を推進し、官民で連携した窓口を設け、新産業創出をおこなった。

国/県プロジェクトとしては、交通の要所として、新濃尾大橋、名岐道路の延伸の事業促進や早期事業化を要望した。参加者は、市長の話に真剣に耳を傾けていた。



△勉強会の様子

「第2回 一宮まちゼミ」48日間 多数の受講者が参加、成功裡に終了



会員事業所の中から45の参加店が集まり、商店や企業の認知度向上と一般消費者とのコミュニケーションを深める事を目的とし「60講座」を企画。10/7から11/23迄（48日間）開催され、成功裡に終わった。

講座の種類をファッション・美容・健康・つくる・学ぶ・食べる・お役立ちの7つに色分けし、QRコードや講座カレンダーを表記した募集チラシを大型店や一宮駅周辺を中心に配置、周知した。

結果、「満員御礼」の講座も16講座以上と反応も上々であった。受講者アンケートでは、「普段、見られない工場内に入れて新鮮で楽しかった。丁寧な説明が聞けて勉強になった。次回は友人と参加したい。」という感想があった。

参加店からは「普段と違う緊張感を味わえた。盛り上がり過ぎて時間オーバーした。受講者の笑顔が見られて嬉しかった。」などの声が届いた。

「冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～2017」 11月30日開催の点灯式でスタートしました！



△今年度のイルミネーション装飾

一宮イルミネーション協議会（会長：梯國彦常議員）が主催する、今年度のイルミネーション事業「冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～2017」が、11月30日に尾張一宮駅前ビル（iビル）3階シビックテラスで開催された点灯式を皮切りにスタートした。

これに先立ち、11月27日には一宮イルミネーション推進委員会（委員長：大森輝英常議員）を開催し、期間中実施する各イベントの最終確認のほか、協議会メンバーとともに現地で装飾の最終チェックが実施された。

今年度の同事業は、平成30年2月14日（水）までの約2カ月半にわたって開催される。

修文大学学生会による ハロウィン衣装ワークショップを開催



△ハロウィン衣装ワークショップの様子

10月29日、コスチュームタウン推進委員会（会長：佐々木久直常議員）は、尾張一宮駅前ビル3階シビックテラスにて、修文大学学生会によるハロウィン衣装ワークショップを開催した。本事業は、より多くの子どもたちに尾州産の生地に触れて貰うことを目的に本年度より実施したもの。

当日は、74組の親子（子ども142名）が参加し修文大学学生会の学生の指導の下、マントや巾着袋といったハロウィン衣装を楽しく作成した。

また、参加者には「138 ハロウィン～おりものパレード～」にも参加して貰うよう呼び掛けた。

冬の七タカーニバル ～一宮イルミネーション～ 2017 概要

- ・会 期 平成30年2月14日（水）まで
- ・会 場 一宮駅周辺
- ・主 催 一宮イルミネーション協議会
- ・事業内容

（1）イルミネーション装飾

シビックテラス、駅東口、銀座通り、ロータリー、駅西口を20万球のLEDで装飾。

（2）イベント

■クリスマスメッセージツリー

期間：12月25日（月）まで

場所：シビックテラス

■願いごとスポット

期間：12月27日（水）～2月14日（水）

場所：シビックテラス

■イルフェス10（学生制作のイルミ作品展示）

期間：12月27日（水）～2月14日（水）

場所：銀座通り

千秋・西成地区を対象に 「会員の集い」を開催！



△千秋・西成地区「会員の集い」の様子

11月21日、本所大ホールにて千秋・西成地区会員を対象に、「会員の集い」を開催した。

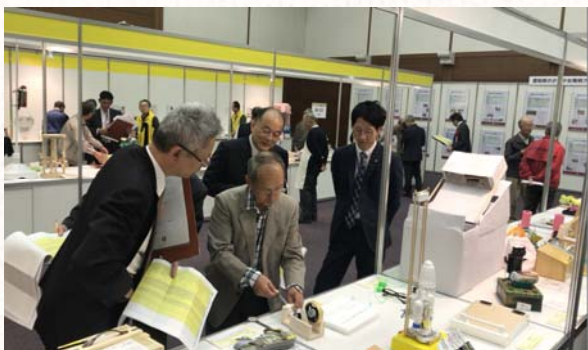
地区会員の皆様に本所の施策・事業を広く紹介し、会議所への理解を深めていただき、会議所サービスを更に活用いただくため開催したもの。

本所ビジネス支援センターの森マネージャー（中小企業診断士）が会議所施策の活用方法を、中神専務理事が会員サービス・地域振興事業について説明を実施。昼食懇談会では、意見交換や会員同士の交流も活発に行われ、和やかな雰囲気の中閉会した。

次回の「会員の集い」は、平成30年2月20日（火）に、大和地区会員を対象に本所で開催する。定員は40名で参加は無料。参加申し込みは、お電話か、HP掲載の申込書裏面に必要事項を記入のうえFAX。

〈お問合せ先〉中小企業相談所 TEL 72-4611

「あいち少年少女創意くふう展 2017」に出品



△あいち少年少女創意くふう展審査会の様子

11月3日と4日、トヨタ産業技術記念館で開催された「あいち少年少女創意くふう展 2017」に、一宮少年少女発明クラブ生の作品および9月に開催された2017 発明くふう展覧会で受賞した作品15点が出品された。

審査の結果、稲沢市立大里中学校2年生の酒井利菜さんの作品が「中部日本弁理士倶楽部賞」を、一宮市立起小学校5年生の神谷浩正君の作品が「振興賞」を受賞した。

2人の作品は、来年3月開催予定の「第76回全日本学生児童発明くふう展」に出品する予定。

総勢67名が試験に挑戦！

～福祉住環境コーディネーター検定試験を実施～



△福祉住環境コーディネーター検定試験の様子

11月26日、本所にて第39回福祉住環境コーディネーター検定試験を開催し、1級1名、2級48名、3級18名のあわせて67名が試験に挑戦した。

福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立しいきいきと生活できる住環境を提案するアドバイザーであり、医療・福祉・建築について体系的に幅広い知識を身に付け、各種の専門家と連携をとりながらクライアントに適切な住宅改修プランを提示する業務を行う。介護職や住宅の営業職など、幅広い現場での活躍が期待される。

総勢624名が試験に挑戦！ ～日商簿記検定試験を実施～



△簿記試験の様子

11月19日、一宮地場産業ファッションデザインセンター、一宮商業高校、木曽川高校にて、第147回日商簿記検定試験を実施した。当日は、1級14名、2級176名、3級434名のあわせて624名が試験に挑戦した。

簿記は、経理事務に必要な会計知識だけでなく、財務諸表を読む力や基礎的な経営管理や分析力が身につく技能。全ての従業員に有用なビジネススキルであり、コスト感覚が身につくなど経営の視点を養うことができる資格として注目度も高い。

(愛知県信用保証協会)

助成金活用戦略セミナーを開催！



△セミナーの様子

11月16日、本所4階402会議室にて「助成金活用戦略セミナー」を開催した。

中小企業・小規模事業者が抱える人材育成対策をテーマとして今回、富士火災主催（当所共催）にて（株）ライトアップ Jマッチ事務局マネージャー川上 元氏を講師に招いた。

セミナーでは、助成金の基礎知識から始まり、社員のスキルアップのための代表的な研修内容とその助成金の紹介、具体的な申請方法の説明などをよくある申請トラブルなどの事例も交えながら、わかりやすく説明頂いた。

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」 （日本政策金融公庫）がサポート！

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

▲融 資 額 お子さま1人につき350万円以内

▲金 利 年1.81%

※母子家庭の方などは年1.41%

（平成29年10月1日現在）

▲返済期間 15年以内

※母子家庭の方などは18年以内

▲H P 「国の教育ローン」で検索

▲お問合せ 教育ローンコールセンター
0570-008656（ナビダイヤル）
または
03（5321）8656

年末年始休業のお知らせ

一宮商工会議所は、平成29年12月29日（金）から平成30年1月3日（水）までの期間を年末年始休業期間とさせていただきます。

会員の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

年始は1月4日（木）から営業いたします。

【年末年始営業日のご案内】

12月28日（木）・・・営業時間9:00～17:00

「12月29日（金）から1月3日（水）まで休業」

1月4日（木）以降・・・営業時間9:00～17:00

特定商工業者の皆様へ

～特定商工業者制度について～

1. 特定商工業者とは？

商工会議所法で定められた下記に該当する商工業者の方で、本所の会員・非会員を問わず、毎年4月1日現在で一宮市内に6ヶ月以上、事業所等（本社、支店、営業所、工場等）を有する商工業者のことです。（商工会議所法第7条第2項）

2. 特定商工業者の該当基準

①常時使用する従業員の数が20人以上の法人、個人（商業又はサービス業については5人以上）

②資本金額または払込出資総額が300万円以上の法人

3. 法定台帳への登録義務

特定商工業者に該当する方は、法定台帳に必要な事項を記入の上、登録しなければならないことが法律で義務付けられています。商工会議所は、この台帳によって市内に所在する商工業者の実態を正確に把握し、その振興を図り、商工業者の発展に役立たせる貴重な資料として作成して、最善の注意を持って管理することと定められています。

ご提供いただいた法定台帳は、全国から寄せられる商取引の紹介やあつ旋などに活用しています。

4. 負担金について

法定台帳の作成、管理、運用等の経費として、一宮市長の許可を得て事業所ごとに負担金をお願いすることが定められています。該当の方には従来同様、平成29年度負担金（2,000円）のご負担をお願いいたします。なお、負担金は公租公課費用として損金処理ができます。

新入会員ご紹介 ～ご入会ありがとうございました～

事業所名	所属部会名
(株) 葉栗オートショップ	物流・情報
(同) 林組	土木建設
吉本電機 (株)	土木建設
(株) KEX JAPAN	文化・サービス
(株) 美秀	文化・サービス
(有) アイリフト製作所	土木建設

※平成 29 年 9 月 1 日～30 日の新入会分。新入会員のうち、名簿の公表を希望しない事業所は掲載していません。

環境行動計画

「あいち省エネ相談」について

愛知県では、中小事業者（企業、団体及び個人、農業者を含む）を対象とした、「あいち省エネ相談」を行っている。

専門家が無料で、相談者の取組状況・経営状況に合わせて、無理なく取り組める省エネ対策をアドバイスする。電話による相談を受け付けるほか、専門家が相談者の事業所又は近くの相談窓口まで出張し、相談を行う（出張相談には予約が必要）。

（一財）省エネルギーセンターに登録されているエネルギー管理士等の有資格者が、無理なく取り組める工夫から本格的な計画づくりまで、希望に応じて、設備の運用改善による省エネ指導、省エネ事業者の紹介・マッチング、機器更新等の助言、助成制度・融資制度の紹介等のアドバイスをを行う。また、相談後のフォローアップを実施し、事業者の更なるステップアップを図るとともに、優良事例については幅広く紹介し、他事業者等への波及も促していく。

省エネ対策を実施することで、コストダウンや二酸化炭素（CO₂）排出削減にも繋がる。是非、「あいち省エネ相談」をご活用ください。

〈あいち省エネ相談〉

工場・事務所などの省エネを行うことで、経費節減とCO₂削減・温暖化対策に取り組みましょう！

△あいち省エネ相談ページ

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000074847.html>

△問合せ

愛知県 環境部 大気環境課地球温暖化対策室
温暖化対策グループ 横井、多賀
電話：052-954-6242（ダイヤルイン）

今月の表紙「一宮 産業観光めぐり」 冬 光に願いを

冬のセタカーニバル・一宮イルミネーション 2017 （詳細は 12 ページ参照）

今年度は駅東口広場にシンボルオブジェを新設し、シビックテラスや銀座通りなどの装飾デザインを一新。

イベントでは、保育園児の願いを書いたツリー 30 本を飾る「クリスマスメッセージツリー」、短冊などに書いた市民の願いを装飾し、終了後は服織神社へ奉納する「願いごとスポット」、高校生などが制作するイルミネーション作品を銀座通りに飾る新たなイベント「イルフェス 10」を行う。

ツインアーチのメリークリスマス 2017

日時：11 月 11 日（土）～12 月 25 日（月）
17:00～21:00（土日祝は 17:00～22:00）

場所：国営木曽三川公園 138 タワーパーク

内容：『Ringへかがやく、明日へ。～』をテーマに、約 30 万球のイルミネーションでツインアーチ 138 館内を含め園内全域を装飾。幻想的な空間を楽しめる。

料金：無料（タワー展望階は入館料が必要）

2017 ホワイトイルミネーション

日時：12 月 9 日（土）～12 月 24 日（日）

場所：一宮市尾西庁舎西側駐車場周辺

内容：尾西庁舎西側の街路樹に LED が設置され赤・白・黄・緑・青の 5 色の光が会場を彩る。尾西市民会館周辺のケヤキ、トンネルのほか、市尾西庁舎西側市道約 270 m の街路樹を約 7 万球の電球が華やかにライトアップ。

料金：無料

所報にチラシを同封しませんか？

本所が毎月 10 日に発行する「所報」では、会員サービスの一環として、チラシの折り込み配布サービスを行っている。

■料金表

種類	大きさ	料金（税込）
チラシ	A4 版(1 枚)	54,000 円
	A3 版 2 つ折(1 枚)	75,600 円
パンフレット(1 部・30g まで)		108,000 円

貴社も、開封率・訴求効果の高い「所報」を使って、約 3,500 の会員企業の皆様に向けて商品・サービスを PR しませんか？

詳しくは、企画事業部（TEL. 72-4611）までお問い合わせください。

所報・第六七一号(平成二九年十二月十日号)
印刷・西濃印刷株式会社

発行・一宮商工会議所(一宮市栄四丁目六番八号)
定価二〇〇円(消費税込み)※会員の購読料は会費に含まれています

編集発行人・中神優

税理士法人大樹 広告